

令和3年11月25日

保護者の皆様

大田市教育委員会

教育長 武田 祐子

大田市教育の信頼回復に向けて(教育長メッセージ)

このたび、市内小学校教諭が傷害罪により逮捕されるという事案が発生いたしました。

大田市の教育行政をつかさどる教育委員会といたしましては、何よりもまず、子どもたちが安全・安心に学ぶ場であるはずの学校現場で、このような事案が発生したことは、非常に遺憾であり、教育長として責任の重さを痛感しております。

児童本人とその保護者様はもとより、本市教育に対し、日頃よりご支援をいただいております保護者の皆様をはじめ、市民の皆様の信頼を損ねることとなりましたこと、深くお詫び申し上げます。

教職員の服務規律につきましては、これまでも様々な研修の機会を通じ、とりわけ「教職員による体罰・不適切な指導は学校教育法で禁止されていること」を指導してまいりました。また、各校におきましても、服務規律に係る計画的な研修を実施してきているところです。

そうした中でも、このような決してあってはならない事案が発生したことは、無念であり、じくじたる思いがあります。

改めて、襟を正し、原点に立ち戻り、児童生徒一人一人をかけがえのない存在として、慈しみ、大切に育てていく教育を市内すべての学校で推進・充実すべく、さらなる努力が必要と、気持ちを新たにいたしております。

逮捕の報を受けました当日の夕刻には、臨時校長会を招集し、市内すべての学校において、「職員の服務規律の徹底」、「職員研修の徹底」、「校内体制の再確認・見直し」、「学校組織としての情報共有のあり方の再検討」等に、早急に取り組むよう指示をいたしました。

失われた信頼の回復には、時間がかかるものと承知しておりますが、一日も早く、信頼を回復し、子どもたちや保護者の皆様、学校関係者の皆様には通常の学校教育環境を、また、市民の皆様にとっては穏やかな日常を取り戻したいと考えております。

そのためには、多くの英知と力の結集が必要と考えます。保護者の皆様、地域の皆様には、どうか、引き続き、お力をお貸しいただきますようお願い申し上げます。

また、大田市は人権尊重のまちであります。当事者を誹謗・中傷・批判するなど人の心を傷つけるようなことがない大田市でありますよう深く願っております。